

HO YOG

教区新報

浄土真宗本願寺派 兵庫教区教務所
〒650 神戸市中央区下山手通8丁目1番1号
(本願寺神戸別院内)
電話 神戸(078)341-5949(代)
【編集】教区基推委広報部

1991. 7. 47号

22億円、現代にマッチ

教化センター建築案

8ブロックで説明会

兵庫教区教化センター設立プロジェクト別説明会は阪神ブロックを皮切りに七月一日阪神西組西福寺で開催された。

この説明会は「教化センター設立」について教区全

域に亘り多くの意見を集約する為にブロック別に開催されるもので、組長・副組長・組相談員合同研修会を経て日程調整がなされたもの。当日は二時よりお勤めの



建物構造の説明を聞く参加者

後、教務所長挨拶の中で「昭和五十九年に教区基幹運動推進基本計画が策定され、教務所機能・施設の充実を計ることが盛り込まれ、平成元年には教化センター構想に関する協議会費を計上・承認され話し合いが続けられた。別院の傷みも目立ち始め修繕費がかさむようになり、別院復興計画がなされているので教化センターと併せて進む方向が出され、平成二年九月、臨時教区会に於いて神戸別院復興と併せて教化センター設立委員会設置が承認され、部会が設置され検討されてきた。その計画案について委員会から皆様に説明し、ご協力をお願いしたい」と経緯の説明がなされた。

教化センター計画のおもな内容は、総額二十二億円、本堂ホール・納骨所の本館、総会所・事務室のある第一、第二会館、延べ百台の地下駐車場などで、現代にマッチした施設となっている。

協議では、経費・募財・計画の経緯と今後の進行等について参加者の意見があり、各委員の説明があつて、四時前に終了した。

おもな意見は次の通り。

- 建物構造が把握しにくい。建物全体像と懇志内訳について説明してほしい。
- 今まで大谷本廟への納骨を薦めたが、別院納骨堂への納骨をどう意見づけるか。
- これまでの会議での反対意見はどうであったか。
- 税金問題等があり、すぐに募財には協力しにくいご門徒が多いのではないかと。
- 教化センターという名称より別院本堂改築の方が募財しやすいのではないかと。
- 募財前には各組説明会を開催してほしい。
- 大賛成。立派なものを建てて下さい。

(教化センター構想の内容は2面に)



現在の日本は少子化の波が押し寄せて数字の上では一、五三とか言

教区だより 7・8月

| | | | | | |
|---------------|-------------------|---------|---------------|-------------------|-------------|
| 9日(火)~11日(木) | 仏婦委員研修旅行 | 関東 | 21日(日) | 仏社理事会・幹部研修会 | 別院 |
| 11日(木)~12日(金) | 近畿・中部ブロック少年連盟研修会 | 滋賀 | 22日(日) | 教化センターブロック説明会(丹波) | 氷上東照蓮寺 |
| 12日(金) | 教化センターブロック説明会(東播) | 兵庫女子短大 | 23日(火) | ビハラ実践活動研究会会員総会 | 別院 |
| 14日(日) | 仏社ブロック研修(東播) | 播磨中組西教寺 | 24日(水) | 教化センターブロック説明会(岡山) | 岡山南組源照寺 |
| 14日(日)~16日(火) | 別院常例法座 山崎一朗師 | 1時半 | 24日(水)~25日(木) | 近同推寺族婦人研修会 | 和歌山 |
| 16日(火) | 大阪・都市開教会議 | 津村別院 | 27日(日)~28日(日) | 保育連盟全国大会 | 本山 |
| 17日(水) | 教化センターブロック説明会(姫路) | 姫路市民会館 | 29日(日)~31日(水) | 少年連盟サマースクール | 別院 |
| 17日(水)~19日(金) | 教区相談員中央研修会 | 山科別院 | 8月1日(木) | 暁天講座「念仏のよろこび」 | 太田唯念師 7時 |
| 18日(木) | 教化センターブロック説明会(西播) | | 2日(金) | 暁天講座「浄土真宗の救い」 | 宮里哲秀師 7時 |
| 19日(金) | 教化センターブロック説明会(但馬) | 豊岡教堂 | 3日(日) | 暁天講座「救いは人なり」 | 窪田正憲師 7時 |
| | | | 1日(木)~4日(日) | 全国真宗青年の集い | 本山・郡上八幡 1時半 |

別院・教務所の職務 分担がかわりました

平成三年五月より神戸別院・兵庫教区教務所の職務分担が変わりました。

▽輪番・所長 小滝了信
▽別院事務主任・別院責役 総代、世話人会・会役者 勝島徹正

▽教区相談員・基推委員会 主幹・組巡教 赤松法雄
▽教化センター設立委員会 担当・教区庶務事務主任・宗会選管 北村昌康
▽別院法務主任・別院教化 業務主任 安井秀顕
▽別院管理業務主任・別院 会計 菅野弘和
▽基推伝道教化担当主任・ 推進員 仏婦・矯正教化・ 寺婦 竹内英昭
▽基推同朋運動担当主任・ 仏社・布教団 尾井秀瑛
▽願記、賦課手続き事務・ 青僧会・参与会 高藤昭文
▽基推社会福祉担当主任・ 総代会 仏青・少年・スカ ウト・社推協・寺院子弟 岡本達美

▽教区会計・講社・寺院災 害、福祉共済 豊岡教室 務 松濤了忍

▽基推伝道教化補佐・保育 関書会計・視聴覚 江並

教室庶務 岡崎信明
▽教化団体会計・関書会計 収状、出状 山崎泉
▽用度・環境美化 泉井美 栄子、中西笑子
なお、教化センター設立 委員会についての分担は次 の通りです。

▽総務部会 (北村)
▽財務部会 (菅野)
会計予算 (菅野)
募財 (松濤)
別院財務 (安井)
▽広報部会 (竹内)
広報 (竹内・鷲尾)
ブロック巡回 (竹内)
参拝研修 (岡本)
納骨所業務 (安井)
▽建設部会 (北村)



「教務所人事」

教務所書記補・別院堂掌として門中浄光氏が六月一日付で入所。(写真)

サマースクール

に参加を

(楽しいプランがいっぱい)

来る七月二十九日から三十一日までの三日間、少年連盟のサマースクールが、今年は神戸別院を会場に開催される。参加資格は小学四年より中学三年、参加費は教区登録日校生が一万円、未登録の子供は一万一千円、募集人数は五十名で定員になり次第締め切ります。

申し込みは教務所内少年連盟事務局まで(担当岡本)参加費を添えて七月二十三日必着で申し込み下さい。

今回のテーマは「インドからこんにちは」で、お話もお釈迦様についてのことが中心で、中にはインドから来日中の

「法」を配って下さい

今年もお盆がやって来ます。このお盆を機縁に少しでも念仏のご縁を結んで頂けるようにと、中の折込み一枚を作っております。

いつものように一部十五円で頒布します。また百部以上の申込みは無料で寺号を印刷の上お届けします。(事務局)

生前のご苦勞を偲び 謹んで敬弔の意を表します。(敬称略)

| | | | |
|------------|-----------|-------|-----|
| 六粟組光泉寺前任職 | 肥塚 義然 | 6月6日 | 86才 |
| 「至楽院釋義然」 | 山本 雅信 | 6月12日 | 45才 |
| 「定光院釋雅信」 | 松田 利彰 | 6月14日 | 66才 |
| 「光徳院釋利彰」 | 岩本 正香 | 6月15日 | 82才 |
| 多紀組西誓寺衆徒 | 「誓願院釋正香」 | | |
| 「誓願院釋正香」 | 岩本 正香 | 6月15日 | 82才 |
| 姫路南組明泉寺前坊守 | 「浄泉院釋尼妙鈿」 | | |
| 「浄泉院釋尼妙鈿」 | 広沢 鈿 | 6月20日 | 90才 |

東井義雄師を偲んで

念仏者の教育と詩



在りし日の東井先生

いちろう 山崎
やまざき 山崎

「今度はいい勉強させて
いただきました」
ガンの手術後お見舞いに
あがった私にいわれたこと
ば。

「御和讃に『世ノ盲瞑ヲ
テラスナリ』とありますね。
麻酔をかけられ眠りこんで
いる私を助けよう救おうと
大勢のお医者さん・看護婦
さんが必死になって尽して
くださった。煩惱の中に眠
りこんでいる私に、如來さ
まが助けよう救おうと遠い
昔から働いていてくださる
いい勉強させてもらいまし
た」

先生の著作の中でしばし
ば語られているように、先
生は、その転換の力こ
そ先生におけるお念仏であ
った。
西に向かつて
東井先生を想って
深呼吸したら
思いもかけず
胸いっぱい
温かい
優しい空気が
肺切除で
つぶれたような

胸膜を柔らかく広げて
入ってきた
先生のように
優しく・温かく・柔らか
く・ひかえめに……
東井先生の息が
西の方から
いのちのちをリレー
して
私と呼吸を共にして下さ
る

東井先生は私の西方仏
と四十七歳で逝かれた鈴木
童子さんは遺著『警告知の
あとで』の中で東井先生を
「私の西方仏」と慕ってお
られる。

先生の遺された全一〇巻
に及ぶ著作集の他、多数の
著書、そしてベストロッ
ク賞をはじめとする数々の栄
誉の賞、しかし、それらは
すべて宗門・教団の外にお
いてのものであった。
私たちの宗門・教団は、
先生を遇すること極めて薄
かった。
今にして想う。痛恨の極
みである。
(出石組・正福寺)

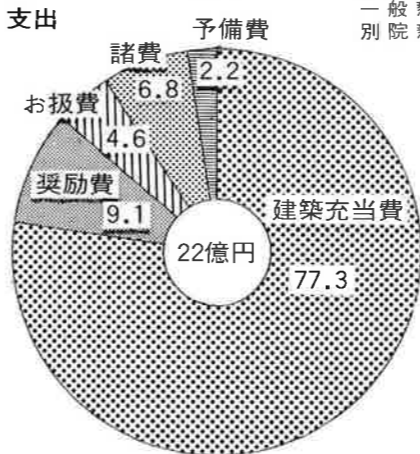
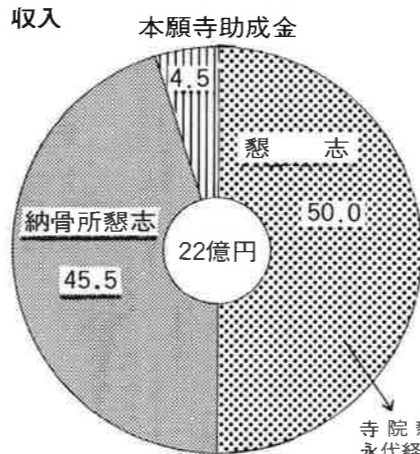
納骨所を設置 教化センター案 会館・駐車場も

兵庫教区教化センター設
立(本願寺神戸別院改築総
合計画)のおもな内容は次
の通り。

(目的)

本願寺神戸別院復興計画
策定に当り「兵庫教区教化
センター設立」を計る委員
会規程第1条の目的に「こ
の計画は、本願寺神戸別院
の施設老朽化に伴い境内地
模様替えをするに当り、兵
庫教区全域を崇敬区域とす
る該別院との関係に於て、
教区の法義引き立ての諸活
動に対処するため、その機
能を発揮する施設として「兵
庫教区教化センター」設立
を計る」を目的とする。
(教化センター構想)
神戸別院機能の拡充・教
区教化の充実及び基幹運動
の推進を計るため、次の諸
機能を発揮できる施設を併
設する。そのため、教区全
寺院の協力事業として推進
する。

- ①僧侶・寺族の一貫した研
修施設。
- ②門信徒教化にかかわる講
堂・宿泊施設の整備。
- ③年中布教の場として「総
会所(年中布教及び人生相
談所)」を開設する。
- ④都市感覚にマッチした、
仏事及び文化教室の開催可
能の施設を置く。
- ⑤冠婚葬祭施設の完備。
- ⑥「モダン寺納骨所」を設
置。
- ⑦事務所・会議室及び教室
等の施設。
- ⑧職員住宅を併設。
(建物構造案)
イ、本堂兼本館(全館エレ
ベーターの設置)
本堂・書院・ホール・会議
室(文化教室も兼ねる)
鐘楼・納骨所
口、会館(第一・第二会館)
総会所・会議室(大・小)
研修室・事務室(別院・教
務所) 教化団体各室・書庫
並びに図書室・宿泊施設・
香房・内仏広間・宿坊・食
堂・厨房・倉庫
ハ、役宅棟
役宅(輪番・副輪番・職員
家族向・独身向)・宿直室
倉庫
ニ、駐車場(地下一階・二
階)
有料・常時契約も含む



法要円成の総局巡回

HOME

◆6月3日 研修指導員部
会を姫路中組法性寺で。研
修読本の学習と本年度プロ
ック研修の実施について◆
3日〜4日 組長・副組長
・組相談員合同会議を姫路
ホテルオクウチで。大村英
昭師「死ねない時代の浄土
真宗」の講義後事務連絡事
項、夜には懇親会も◆5日

田組成覚寺より40名が別院
団参◆8日 第1回研修読
本研究会を別院で。講師は
久堀弘義師と教務所長。読
本の内容についての詳細な
質疑もかわされた◆11日
布教団総会・研修会を別院
で。総会では役員改選。研
修会は広島仏教学院講師徳
永道雄師を迎えて、現代の
安心問題について◆12日
寺族婦人ブロッック研修を姫
路中組光源寺で。講師は西
脇修師、竹内俊之師。前号
で報じた「兵庫教区青少年
育成基金」の募金が行われ
三会場で合計十六万三千六
十四円が寄せられた◆13日
|| ビハラ部会を別院で。
策4回ビハラ研修会と実
践会員総会について◆大阪
菓業研修会24名が別院で研
修。教務所長が法話◆14日
|| 総局巡回法要円成のつど

◆6月3日 研修指導員部
会を姫路中組法性寺で。研
修読本の学習と本年度プロ
ック研修の実施について◆
3日〜4日 組長・副組長
・組相談員合同会議を姫路
ホテルオクウチで。大村英
昭師「死ねない時代の浄土
真宗」の講義後事務連絡事
項、夜には懇親会も◆5日
|| 寺族婦人ブロッック研修を
神戸別院で。今年はシンポ
ジウム形式で、研修読本第
一章の問いによる話し合い。
「葬式などの不幸な時だけ
お寺に用事ができたという
のは、門徒さんの仏教に対
する受け止め方だけでなく、
お寺のあり方にも問題があ
るのではないか」と自省
の意見も◆組住職寺族同朋
講座研修協議会◆6日 寺
族婦人ブロッック研修を城崎
組善教寺◆7日 別院若婦
人会おみぎき奉仕と仏婦定
例法座。講師は宮里哲秀師
(神明組真宗寺)◆教区門
徒総代会総会を別院で。新
会長は雲山豊氏(姫路西組
本誓寺門徒)◆大阪教区茨



懇談会での意見発表

い。百十名が参加して四百
年法要円成の総局御礼と明
日の宗門を語り合う懇談会。
「宗門が基幹運動を推進し
ていることは評価するが、
その中で同朋運動は実を上
げているだろうか。教区で
は組画変更、組結集大会、
教区結集大会へと進んでき
た。宗門全体としても地域
の現実に目を向け、動く組
織へと転換が必要。三十一
教区の再編成も必要ではな
いか」と多田実氏(出石組
西宗寺門徒)の意見発表◆
14日 16日 別院永代経法
要。講師は貴島信行師(大阪
教区東成組真行寺)総局巡
回と重なって、職員は本堂
と別堂を走りまわる◆15日
|| 同兵宗連総会研修会に担
当者出席◆16日 仏壮プロ
ック研修を別院で。講師は
西脇修師◆17日 別院責役
・総代会。昨年度決算につ
いて。終了後会食◆少年連
盟サマースクールスタッフ
会議◆18日 仏婦ブロッ
ック研修を阪神西組西福寺。講
師は木曾隆師、和田弘之師
◆18日 19日 第3ブロッ
ク青年布教使研修会を奈良

・わかきホテルで。教区
より四名◆19日 仏婦プロ
ック研修を別院で。講師は
木曾隆師、谷川弘顕師◆20
日 仏婦ブロッック研修を岡
山南組源照寺で。講師は木
曾隆師、増井浄見師◆21日
|| 少年連盟教区指導者研修
会。テーマは「ふたりで研
修、夫婦で日校」坊守さん
の日校活動への理解と参画
を求めるため分科会でも熱
心な話し合い。参加の若い
坊守さんには大変好評でし
た◆22日 別院土曜講座◆
24日 仏婦ブロッック研修を
氷上西組正覚寺で。講師は
西川秀人師、宮里哲秀師◆
25日 仏婦ブロッック研修を
朝来組勝賢寺で。講師は西
川秀人師、高崎長英師。「若
婦人の集いで西川先生のお
話に感動して、是非また聞
きたい」と大勢の方が参加
◆ブロッック布教大会に太田
唯念師出席◆26日 青年僧
侶の会総会・研修会を別院
で。研修会では初代会長、
松田義孝師の話に会員一同
耳を傾ける◆27日 仏婦ブ
ロッック研修を姫路西組本徳
寺で。講師は渡辺普相師、

和田弘之師。渡辺師の講義
中突然の雷雨で廊下の参加
者が堂内へ逃げ込むハプニ
ング◆28日 仏婦ブロッ
ック研修を姫路西組本徳寺で。
講師は渡辺普相師、近藤龍
樹師。今年度七会場の参加
者合計は二千五百五十七名
でした◆30日 奈良教区十
市組法林寺より45名が別院
団参。予定より約一時間早
くバスで到着した一行は、
本堂でのんびりくつろいで
行かれました。



仏婦研修延べ二千五百人

法

みのり

お盆によせて

餓鬼道について

お盆は日本人にとって正月と共に民族の一大イベントであり、宗教・宗派を問わず日本人の民族行事となっているのです。

古くは斉明天皇三年（六六三）から公事として行なわれていました。それは日本民族伝統の神道の先祖祭りの行事として行われてきたものを、仏教が広く日本の民間行事化していくなかで、仏教の盂蘭盆経の教説にもとづく仏教行事となったのです。盂蘭盆とはサンスクリット（梵語）の音写で、倒懸と訳し、さかさにつるすような非常な苦しみのことです。その苦しみの世界を餓鬼道といい、盂蘭盆経はその餓鬼道からの救いを説かれた教えです。

も出来ないのです。泣きながら目連尊者は走り帰り釈尊にその旨を申しあげたのです。

釈尊は目連尊者の母が救われる方法として、安居の最後の日に衆僧に飲食を共するよう教えられました。目連尊者は母を救いたい一心からよるこんで全ての財産を投げ出して供養致しました。そのことによって母は餓鬼道から救われたのです。

目連尊者は踊って喜びました。そのことから盆踊りが始まったと言われています。

盂蘭盆経には以上のようなことが説かれています。そこで目連尊者の母が堕ちた餓鬼道について考えてみましょう。

目連尊者の母が餓鬼道に堕ちたのは慳貪の罪によると説かれています。慳貪の罪とは我が子が可愛いと盲目的愛が犯す罪なのです。母なれば落ちねばならぬ道かもしれません。その悲しみの上に説かれていきます。母を思う目連尊者の深い悲しみがあります。

そして母を救う道は、その母の罪を自分のための罪と知り、自己の責任として、自己の罪悪性にめざめられたのが目連尊者なのです。

しみさい 真哉
とみなが 富永



お釈迦様は迷いの道、苦しみの世界として六つの道を示されています。それは地獄・餓鬼・畜生・修羅・人間・天上の世界です。特に苦しい世界を三悪道として地獄・餓鬼・畜生をあげられています。

この盂蘭盆経では目連尊者の母は餓鬼道に墜ちたのです。このおちるという字にも「落」と「墮落」という字の「墮」とがあります。「落」はものが上から下へおちることを云いますが、「墮」はくずれおちることで抜き差しならぬ状態をいいます。

経には「慳貪」の罪により墮る苦の世界を餓鬼道とあります。慳貪とは邪慳で貧欲なことです。慳とはだしおしむことです。貧とはむさぼるということで、あるが上にもまだ欲しいということ、貧欲という煩惱によって苦しむ世界が餓鬼なのです。物がなければ、腹が減るから苦しむ、それも餓鬼道かもしれません。物が恵まれていても餓鬼道はあります。

それはいくらあっても足りないからです。足りることを知らないのが人間の欲なのです。足りることのできるのはどうして出来るのでしょうか。それは物の

の本当の価値にめざめることです。本当の価値とは「ただだく」世界なのです。ただだくは無量のねうちになります。たらないと不足をいえるものはねうちがなく（無価値）なります。御飯はただだくのです。ただだく世界を阿弥陀とい、無量という計りを越えた世界が開けます。

蓮如上人は御一代記聞書に「蓮如上人仰せられ候ふ。堺の日向屋は三拾万貫を持ちたれども、死にたるが仏には成り候ふまじ、大和の了妙は帷かきを一つをも着かね候へども、このたび仏に成るべきよと、仰せられ候ふよしに候ふ」と仰せになつています。

堺の日向屋は大金持ちであったけれども、足りることを知らなかつたのです。一生あり余る金があれども、もつと欲しいもつと欲しいと、がつがつした生き方しか出来なかつたのです。それが餓鬼道なのです。

大和の了妙はかたびら一枚着かねない貧乏だったけれども、ただだく生活があつたのです。拝む喜びの日暮らしだったので。それを仏に成ると云われ、幸せ者よといわれたのです。

現代人は豊かさなるがゆえに金の餓鬼になり、飽食の地獄を作っています。

地獄を作り、餓鬼を作る日暮らしの私の生き方を反省せしめられる行事がまたお盆なのです。

（佐用組・浄宗寺）

身は娑婆に
ありつつも
既に浄土の
光耀を蒙る



北山一寺から向立

口先の言葉は
疑いより出で
腹からの言葉は
信から出る

「ご先祖はもうあの世へ帰った?」

毎年、八月のお盆時期になると、あちこちの門徒さんから「お盆参り」を頼まれ、忙しい毎日を送ることになります。特に十三日から十五日にかけてがピークで、お寺によっては一日に一人の僧侶が五十軒も回らなければならぬところもあるとか?。体力もさることながら、門徒さんの要望する日時を調整するのも一苦労です。

そんなお盆参りで、ある年の八月十六日、こんな出来事がありました。

普段めったにお参りしないお宅でしたが、夕方、汗

をふきふき駆けつけたところ、おばあさんが出てきて、いきなり「今ごろ来て、もう遅いでっしやる。ご先祖、あの世へ帰ってしまったがな」と、こうです。待ちくたびれたこともあつてか、いかにも不満そうです。

こちらにも疲れていて、一瞬ムツとききました。そこは抑えて「ご先祖が帰ったと、誰がそんなこと言いはった?」と尋ねると、「そうか、十三日に戻って来て、十六日には又あの世へ帰ると言うやおまへんか」と、このおばあさん。

「それはな、ご先祖への感謝と、仏法を聞くことの大切さを忘れないように、先人たちがそういう言い方で私たちに伝えて下さったんや。何もご先祖が一年に三、四日だけ私たちの所へ戻ってくるわけやない。実際、おばあちゃんの心の中には、いつもいてくれてはるやろ」

こう言うと、おばあさんも少しは気が安まり、こちらの話に耳を傾けてくれました。

お盆と言えば、いわゆる「先祖供養」と考え、しかも「特定の先祖のために」

「それはな、ご先祖への供養するもののように思いがちです。しかし、特定の先祖を追慕するにしても、そのお心を仰げば仰ぐほど、数限りないご先祖によってこの私のいのちが恵まれたことを慶び、仏法を依り所に力強い人生を歩むことの大切さを思い知らされます。したがって「先祖のため

本願寺出版社発行の

末本弘然著

「仏事のイロハ」より

お仏壇・お仏具のお求めは、創業180余年の浜屋へ



大切にしたい日本の心

やすらぎのある生活
浜屋の願いです。

やすらぎの世界を創る



浜屋

- 和田店 / 2 西之内
- 堺もす店 / 第 2 阪和
- 藤井店 / 3 阪常
- 松原川店 / 近鉄
- 駒布店 / 中野
- 住道店 / フラップ
- 高宮店 / ポップ
- 茨木店 / 石津
- 江坂店 / 高槻
- 池田店 / 茨木
- 伊丹店 / 吹田
- 尼崎店 / 阪急
- 西宮店 / 中津
- 三田店 / 17 線
- 神戶店 / 元町
- 新長田店 / JR
- 明石店 / 森友
- 加古川店 / 別府
- 高砂店 / 駅前
- 姫路店 / 三軒
- 福崎店 / 辻川
- 太龍店 / 子野
- 赤穂店 / 穂野
- 山崎店 / 赤穂
- 直営工場 / 姫路
- 大阪商品センター / 門真
- 姫路商品センター / 姫路
- 寺院工事業部 / 姫路
- 保 険 事 業 部 / 姫路
- (0724)45-2211 代
- (0722)61-2211 代
- (0722)51-2211 代
- (0729)54-2211 代
- (0723)37-2211 代
- (06)703-2211 代
- (06)783-2211 代
- (0720)71-2211 代
- (0720)29-2211 代
- (0726)83-2211 代
- (0726)22-2211 代
- (06)388-2211 代
- (0727)53-2211 代
- (0727)75-2211 代
- (06)413-2211 代
- (0798)51-2211 代
- (0795)65-2211 代
- (078)371-2211 代
- (078)621-2211 代
- (078)927-2211 代
- (0794)37-2211 代
- (0794)26-2211 代
- (0794)43-2211 代
- (0792)82-2211 代
- (0790)22-2211 代
- (0792)76-1316 代
- (0791)62-2235 代
- (0791)45-2011 代
- (0790)62-5171 代
- (0792)93-2211 代
- (06)900-2211 代
- (0792)97-2211 代
- (0792)22-2211 代
- (0792)88-2211 代